

東大アウトリーチ企画 MERC丸の内院生ラウンジ



2022年2月25日(金)

2022年3月25日(金)

19:00~20:30

オンライン開催 (Zoom使用)

東京大学本郷キャンパスにある大学院経済学研究科・経営教育研究センター(MERC)には、経営学を専攻する大学院生や大学院OB・OG(つまり今や大学の先生)がたむろする「院生ラウンジ」があります。その本郷の院生ラウンジの雰囲気、そのまま丸の内に持ってきました。あなたもその輪に入りませんか。経営学が全くわからない方から知見を十分に持っている方まで、**どなた様の受講も、一度きりの受講も大歓迎**です。経営学の知見だけではなく、丸の内をハブとして様々な業種のかたとの交流まで様々な効果が得られるかもしれません。(高橋伸夫 東京大学大学院経済学研究科 教授)

著者と読む経営学

最近出版された書籍について、**著者本人が内容について語る**、というシリーズです。日本の最先端の経営学研究に気軽に触れることができるのはもちろん、研究の裏側やその後の展開など、著者だからこそ語ることのできる内容にも触れることができます。

2022年2月25日(金)

19:00~20:30

著者と読む『イノベーションを生む「改善」』
岩尾俊兵 (慶應義塾大学専任講師)

<著書内容紹介>

日本企業の競争力の源泉ともいわれる改善活動。細かな改良を地道に続けるというイメージは、実態に即したもののなのか。現場に入り込む事例研究やシミュレーションをも駆使し、活動の連鎖から大きなイノベーションを創出する可能性と、その条件を探求した意欲作。

2022年3月25日(金)

19:00~20:30

著者と読む『日本 〰️式、経営の逆襲』
岩尾俊兵 (慶應義塾大学専任講師)

<著書内容紹介>

リーンもアジャイルも源流はすべて日本。アマゾン創業者のジェフ・ベゾスは実はカイゼンの熱烈な信奉者——日本の経営技術は優れているのに、どうして「アメリカはすごい！」となってしまうのか? 「日本総悲観論」の真贋と、コンセプト化に弱かった日本の反省すべき点を明らかにする。

お申込み・お問い合わせ outreach@mmerc.e.u-tokyo.ac.jp

参加費:1回1,000円(税込) ※お支払いは銀行振込となります。

受付完了後、メールにて参加方法・振込先情報についてのご案内をお送りいたします。

※準備の都合上、事前予約制とさせていただきます。

参加をお断りしなければならない場合にのみ、返信差し上げます。

主催: 東京大学経営教育研究センター(MERC)

共催: グローバルビジネスリサーチセンター(GBRC)

後援: 三菱地所株式会社

